福岡県立小倉南高等学校
南薫会会報

創　刊　2018年3月30日発行
発行者　福岡県立小倉南高等学校南薫会
会 長　松　井　四　郎
事務局　北九州市小倉南区富士見1-9-1
（小倉南高等学校内）
電話(093)923－3731
FAX(093)941－3435
E-mail　nankunkai@ori.bbiq.jp

会長　松井　四郎(S39年卒)

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のことお喜び申し上げます。昨年は記録にない豪雨・豪雪災害、予知しない火山噴火など色々な出来事に、心痛めることが多い年でした。被災されました皆様には心よりお見舞い申しげます。

さて、私も会長職を仰せつかり10年が経過しております。その間、本部総会はもちろん、関西支部の立ち上げ、110周年事業、名簿発刊、記念誌発刊、吹奏楽部への楽器購入贈呈など数々の同窓会事業を皆様のご支援・ご協力を得まして進めて参りました。

今回は、長年の懸案事項でありました南薫会会報（同窓会会報）を作成いたし、皆様のお手元に配布したいと実行に移しました。若い世代の方は、ＳＮＳで繋がりを持たれておられます。情報とモノに溢れる時代、社会はAIの時代へと進んでいます。そのような中、なぜ今、といわれる方も多いと思います。アナログに戻り、温故知新ではありませんが古き良き事は、後輩に語り継ぎ、後輩の皆さんがまた、新しい歴史を創造していただければと願っています。後輩の皆さんを応援するために、皆様のますますのご支援・ご協力をお願いいたしますとともに皆様のご多幸とご活躍を祈念いたしましてご挨拶とします。

校章の由来

昭和24年、学制改革により、普通、園芸の二科を持つ所謂綜合制高等学校として、福岡県立小倉南高等学校が新発足することとなった。これに伴って新しい高校の象徴として校章の必要が起こり、懸賞募集が行われた。校章は、恰も一国の象徴や、家運の盛衰にかかわる国章や家紋に相当する意味合いから募集要項に基づき慎重に想を練り、次の如き意匠を決定した。先ず校名を表現するため、小倉南高等学校の文字を図案化することを考え、校章の中央に「高」の字を、その下地に小倉の「小」の字と南の「M」を上下から組合せ、更にこの小とMの夫々の先端を、円を八等分するように配分して、将来八方に無限に拡大発展して行くことを表現した。尚この図案の中の小とMの文字の組合せは、丁度南十字星の輝を表はし、前途多難な暗夜行路を旅する不安な人に、夢と希望を与える指針となるよう意図したものであって、母校の限りない発展と隆昌を念願し、盛沢山な意味を込めた、いわば欲深いデザインである。
（故 藤村 正武氏 筆　昭和３年卒・元本校教諭）

支部紹介

北九州市役所南薫会

支部長　相良（さがら）　明夫（あきお）　（S55年卒）

連絡先
市役所南薫会幹事長　大江　浩
（S55年卒）
自宅　〒800－0205
北九州市小倉南区沼南町2-12-5
TEL　090-1080-9579

総会・懇親会は、毎年11月に開催
日時は、決定後、南薫会HPに掲載

※北九州市役所（行政・病院・消防）・外郭団体に勤務した方、現在勤務されている方は、奮ってご参加下さい。お待ちいたしております。

南薫会関東支部

支部長　早川（はやかわ） 五四男（いしお）（S41年卒）

連絡先
関東支部事務局　児森　進作
（S37年卒）
自宅　〒343－0041
越谷市千間台西3-2-301
TEL　048-978-9470

E-mail：
childwood-saku439@nifty.com

関東支部総会は、2019年に開催
日時は、決定後、南薫会HPに掲載
多数の参加をお待ちしております。

南薫会関西支部

支部長　森口（もりぐち）　恭明（やすあき）　（S49年卒）

連絡先
関西支部事務局　森口自宅
〒520-2101
滋賀県大津市青山1-7-8

E-mail：
m9o8r7i6_yappa123@eweb.ne.jp

関西支部総会は、平成30年開催
日時は、決定後、南薫会HPに掲載
お誘い併せてご参加下さい。
関西地区に住所移動の方は、上記森口まで、お知らせ下さい。

学校便り

輝く母校の今

進路実績状況 限界突破大作戦

我が母校・小倉南高等学校は、近年、大学進学率が大幅に向上している。平成29年度の実績を見てみると、（右記の大学等入試合格状況参照）卒業生230名に対して、大学・短大・専門学校への合格者は312名に及んでいる。このようなめざましい合格率の向上の陰に、進路指導の先生方によって、生徒の個性にマッチした綿密かつ精度の高い“限界突破大作戦”があった。南高に入学した時点では、大学進学を考えてなかった生徒、進学の希望はあったが成績が振るわず途方に暮れていた生徒が、難関大学に見事合格できるまでに、それぞれの弱点を克服した各自の努力と進路指導の先生方の指導による、“難関突破大作戦”が如何に実施されたかを、生徒自身が記述した報告から検証して見たい。

小倉南限界突破 事例

事 例 ①　入学した時点では大学進学を考えていなかったA君　★大阪大学に合格

入学時、大学進学は全く考えてなかったから、一年の三者面談で自身の考えを変え、日本と外国の文化の違いについて勉強しようと思った。模試や定期考査から自分の弱点を探し、克服する努力を重ねた。好きな教科の英語は音読の繰り返しで発音にも自信が持てた。

苦手な数学においては、自分の納得がいく考え方が見つかるまで解いた。

更に先生のアドバイスを聞いて勉強した。センター試験前は、テスト形式の問題集を使って自習室にこもり全教科、時間を計って解き、終われば解説を読み復習をする。この復習に意味があった。先生方には休日も自習室を使わせてくれたので、毎回集中して勉強ができた。その集中できる環境と限界突破ノートを是非とも有効活用すべきだ。

大阪大学

事 例 ②　部活との両立を目指したC君　★北九州市立大学に合格

私は３年間、生徒会執行部に所属していたが、おのずと勉強をしなくてはいけないと自覚が芽生えた。引退までは、全力を尽くし悔いが残らないようにした。部活動の経験が「心の支え」となり、くじける心をも奮い立たせてくれた。限界突破ノートを活用し、まずは復習から始めました。確実に点数も上がり自信につながった。自習室を利用すれば静かな空間で集中して勉強もでき、周りも勉強しているから「自分ももっと勉強しなきゃ」という強い気持ちにもなれた。

最後に受験勉強をするにも「目標」がないと続かないので、将来を見据えた夢と目標を持ち、志望校を決定することが大事なことだと思った。

このような事例を多く読ませて戴く中で、生徒の皆さんは、最初に将来を見据えた夢や希望を満たす目標を定めたり、志望校を決定させる。決めた進路に何が何でもやり抜くという姿勢、立ち向かう勇気、努力を続ける元気に、先生方の自習室の開放や丁寧なアドバイス、その気にさせる・やる気を出させるご指導の相乗効果の現れだと痛感しました。また、予習復習を繰り返す中で「限界突破ノート」がお手伝いできている事に大変嬉しく思いました。後輩の皆さんもこれを伝統とし、繋げて行って欲しいと切に願っています。

速報

平成３０年３月　**初の快挙！！**

国公立大学合格 100名 突破

※平成３０年度の快挙については、次号にて詳細を掲載する予定です。

大学等入試合格状況

学校名	H26	H27	H28	H29
室蘭工大				1
北見工大		1	1	
筑波大		1		
山梨大		1		
大阪大				1
島根大		1		
岡山大		1		
広島大	1			1
山口大	1	7	7	2
香川大		1		
愛媛大	1			
高知大	1			1
九州大	2	1		
九州工大	3	2	5	6
福岡教育大	1	1	2	3
佐賀大	2	4	2	2
長崎大	2	1	2	1
熊本大				1
大分大	2	3		4
宮崎大		1	2	2
琉球大	1	1	1	1
横浜市立大			1	
愛知県立芸大			1	
兵庫県立大		1	1	
鳥取環境大	1	1		
島根県立大	1			
岡山県立大	1			
尾道市立大	1			
県立広島大		1		
下関市立大	5	6	4	5
山口県立大	2	1		
高知工科大	1	1	1	
北九州市立大	25	33	32	31
九州歯大	1			
福岡県立大	1	5	4	5
福岡女子大			1	
長崎県立大		3	1	1
宮崎公立大		2		
名桜大	1	2		
北海学園大		1		
国際医療福祉大	1		1	1
上武大		1		
駿河台大			1	
濁協大		2		
神奈川大	1		1	
関東学院大		2		
東海大	1	1		2
工学院大				1
駒澤大	1			
上智大	1			
昭和女子大	1			
白百合女子大		1		
創価大	1	2	1	2
専修大				1
多摩美大	1			
中央大	1			
帝京大	2	3	1	3
東京聖栄大		1		
東京農大		1		
東洋大		1	1	1
日本大		1	1	2
法政大				2

学校名	H26	H27	H28	H29
明星大			1	1
立正大	1			
早稲田大	1			1
金沢学院大	1			
金沢工大		1		
愛知学院大			1	
愛知淑徳大	1			
名古屋外大			2	5
名古屋造形大				1
南山大		1		
鈴鹿医療科学大			1	
京都外大			2	1
京都嵯峨芸大	1			
京都産業大	3			1
京都精華大	2			1
同志社大	3			
同志社女子大				1
立命館大	4	3	4	2
大阪学院大			2	
大阪芸大	1	2		
大阪産大	1			
大阪樟蔭女子大			1	
関西大	3	1	1	3
関西外大				3
近畿大	1	2	1	1
摂南大		1		1
阪南大		2	1	
関西学院大				1
甲南大	1			
甲南女子大				1
神戸学院大			2	2
神戸芸術工科大	1			
宝塚医療大		1		
岡山理大			1	1
広島国際大		2	2	2
吉備国際大	1		2	
広島修道大	1			1
福山大	1			
宇部フロンティ	2			
東亜大	3		2	
梅光学院大	4	4	4	9
山口東京理大		3		
山口学芸大		1		
九州共立大	10		4	3
九州国際大	3	11	9	11
九州産大	27	40	32	29
九州女子大	6	6	7	4
久留米大	4	4	2	2
久留米工大			3	
産業医大	1	3	1	5
西南学院大	2	2	6	24
西南女学院大	11	9	23	10
第一薬大	1	1		
筑紫女学園大			1	
中村学園大		1	1	1
西日本工大	8	20	3	10
福岡大	10	20	17	27
福岡工大	6	12	39	15
福岡国際大	1			
福岡女学院大		2	1	
九州栄養福祉大	11	12	15	4
日赤九州看護大	1		1	1

学校名	H26	H27	H28	H29
福岡女学看護大	2	2		
福岡看護大				1
純真学園大	1	1	2	
西九州大			1	1
活水女子大			1	
長崎国際大	2			
長崎純心大				1
長崎総合科学大	1			
九州看護福祉大			2	
崇城大	4			
別府大			8	1
立命館アジア大	3	2	3	
九州保健福祉大				1
沖縄キリスト教学院大			1	
放送大学				1
職業能開大学校	1			
防衛大学校		1		
水産大学校			1	
京都外語短			1	
大分県芸文化短	1			
創価女短				2
山陽女短	1			
下関短			1	
九州女短	1			
西南女大短大部	3		6	7
東筑紫短	7	4	4	2
折尾愛真短			1	1
福岡女学院大短	1			
福岡医療短				1
福岡女短				1
香蘭女短				1
西日本短		1		
麻生リハビリテーション	1			
北九州リハビリテーショ	1			
小倉リハビリテーション		3	2	3
下関看護リハビリテー	1			
福岡医療専門学校	1			1
福岡医健専門学校		1	1	
福岡歯科衛生専門学校			1	1
美萩野臨床医学専門学校	2	1	1	
美萩野保健衛生学院			1	1
大原看護専門学	1			
北九州市立看護	3	2	2	3
北九州小倉看護専門学校		2	1	
小倉南看護専門		2		
九州医附福岡看	1			
健和看護学院	1		1	1
製鉄記念八幡看	3	2	2	1
西日本看護専門	1	2	4	3
北九州看護大学校	3	5	3	3
八幡医師会看護専門学院	1			1
おばせ看護学院	1		1	1
宗像看護専門学校				1
別府医附大分看	1			
京都栄養医療専				1
トライデントスポーツ医				1
京都職能短大	1			
九州職能大学校	6	2	3	1
大分県立工科短	2			
総計	266	300	325	312

限界突破ノート（南薫会贈呈）は、平成26年より、センター試験まで1年を切った１月末に２年生に配布。「進路実現のためにはどんどん挑戦してもらいたい、このノートを利用して楽しみながら、自分自身の限界を突破しようではありませんか」と出口教諭は後輩たちに声かけしています。益々の成果を期待するところです。

新事業・北海道研修　～先輩の足跡を辿る～

（H29.8.4～H29.8.7）

伝えるということ

昭和２０年卒の先輩方（園芸科３６期生）は、在学中の昭和１８年８月から２ヶ月間、戦時下の学徒動員として北海道の現浦河町（旧荻伏村）に赴き、「援農」という勤労奉仕に従事しました。国家の施策として実施されながら、戦後その記録は消滅しました。

先輩方はそれから５５年が経過した平成１０年、再び浦河町を訪れて「学徒援農」を史実として後世に伝えるとともに、後輩の皆さんに平和の大切さ・尊さを語り継ぐために、同町と本校に記念碑を建立しました。

先輩方が「援農」に従事した時から７４年が経過した今年、在校生を浦河町に派遣しようという以前からの計画が現実のものとなり、生徒１０名と佐々木校長先生他２名の教職員が浦河町を訪れることになりました。

（北海道浦河町の記念碑前にて）

事前交流会

７月３０日（日）、「援農」に参加した大先輩、畠中孝好・藤井佳晴両氏を迎えて事前交流会を実施しました。漫画家松本零士先輩（昭和３１年卒）デザインの駅弁当『銀河鉄道９９９』を食しながら、自己紹介や先輩方の思い出話をうかがうなどの意見交換を行いました。最後は、７４年前現地の盆踊りに参加した時の地元の唄を畠中先輩が披露され、皆で手拍子で盛り上がるなど賑やかな楽しい会となりました。

（南薫祭会場で）

研修会報告会（南薫祭）

（桑田家で農業体験中）

研修に参加した１０名は、数人ずつに分かれて浦河町の農家に民泊し、農業体験等を実施しました。民泊先には７４年前に先輩方がお世話になった方の子孫もおられ、当時をわずかながら追体験することができました。又研修日程には北海道大学のオープンキャンパス参加も含まれており、北大の広大なキャンパスに圧倒されながら、各自の興味・関心のある講義や実験に参加することができました。

後日、研修成果を文化祭「南薫祭」で報告しました。松井会長と畠中・藤井先輩も足を運ばれ、民泊時の家庭の様子をはじめ、「どのような体験をしたか」「何が面白かったか」「珍しかったか」など色々な質問をされました。参加者からは、競走馬を育てる日高育成牧場に行ったことや浦河町イチゴ栽培事業所を訪れ、イチゴ『鈴あかね』を摘み試食をさせていただいたことなどが語られました。また、「このような研修を計画して下さった同窓会に感謝し、参加させてくれた両親にも感謝しています」「もう少しちゃんと進路を考えないといけないと思いました」「すごく良い刺激になりました」と笑顔で感想が述べられました。松井会長は、「先輩方が経験した苦労を皆さん方にしてくださいということではありません。先輩方の足跡を知っていただき、小倉南高校でしか出来ないこの研修に後輩の皆さんに次々と参加していただきたい。そして、この経験を活かし、これから先の人生で皆さんが抱いた夢に向かって進んで行き、たとえ失敗してもそこで立ち上がる勇気、生きる力を持った人になっていただきたい。皆さんの人生が大きく花開く日を待つばかりです」と、この研修の意義を伝えました。

同窓生紹介

松本零士物語

零のサムライ

ZERO

松本　零士（あきら）氏（本名　晟）　昭和31年卒

（宝塚大学教授、京都産業大学客員教授、デジタルハリウッド大学特任教授を歴任）

小倉南高時代「蜜蜂の冒険」で、漫画少年第一回新人王に入選。1972年「男おいどん」で講談社出版文化賞漫画部門賞受賞、以後宇宙戦艦ヤマト、銀河鉄道999、宇宙海賊キャプテンハーロックなど数多く、日本だけにとどまらず、海外でも出版されています。

２００１年（平成１３年）紫綬褒章、２０１０年（平成２２年）旭日小綬章、２０１２年（平成２４年）フランス芸術文化勲章シュバリエを受賞されています。SF漫画作家として知られていますが、少女漫画、戦争もの、動物ものなど様々なジャンルでご活躍されています。南薫会には、創立90周年史、100周年史、110周年史と、事あるごとにご尽力戴いております。

今回、劇団青春座の方が平成２８年３月の西日本新聞に掲載された、聞き書きシリーズ「涙は恥ではない、あきらめるのが恥だ」に目が留まり、松本零士氏傘寿のお祝いと北九州市市制55周年記念をお祝いして、劇団青春座による「松本零士物語零のサムライ」が公演されることとなりました。在校生のバトン部の皆さんも特別出演します。劇団青春座は、地元の有志の方を主人公に「郷土シリーズ」「現代シリーズ」の２ シリーズを柱に、昭和20年１０月より公演２３０回という実績のある市民に親しまれている劇団です。

故　畑中　純　氏（昭和43年卒、前東京工芸大学芸術学部教授）の作品紹介

「よっしや、日本一のマンガ家になっちやると（二十代の発言）と夢中で仕事を進めてきましたが、気がつけば私も57歳。そろそろ終了の準備をしなさいと囁かれています。よく作家は停年が無くっていい、などといわれたりしますが、とんでもない、どの世界の人も平等に、感覚の鈍化を体力の限界を感じて自分で退くか、依頼が無くなって引退させられるか、どちらかの形で晩年を迎えます。ごく希に生涯現役の人もいますが、どの社会でも希なことですし、死ぬまで成長などあり得ないことです。永遠の進化なんてのは自己か周りがウソをついているのです。作家は二十代に登場し、四十歳頃代表作を作り、後は余力、バリエーションですね。長生きというのは、衰退を長らく晒すということでもあり、残酷な面もありますが、笑い飛ばして暮らしましょう。現象と戦うとか逃げるとか、対し方は色々あるでしょうが、楽しむという対応が一番強いようです。衰えを愛でる。負けを味わう。無用を笑う。私は、残された時間を、こまでやれるか分かりませんが、1950年代記、60年代記、80年代記、90年代記と描き継いでいきます。」と、1970年代記の後書きに記されています。

彼は、2012年６月に帰らぬ人となりました。まるで、後輩の私たちへのメッセージ遺言のような後書きだと思います。まんだら屋の良太（週刊漫画サンデーに連載・第１０回日本漫画家協会賞優秀賞受賞）など、彼の作品の一部を紹介します。

今 昔 物 語

文 武 両 道

「自主・創造・親愛」を校訓として、人間性と学力の両面をしっかりと育成。特に学力面では、討論や発表など「アクティブ・ラーニング（ＡＬ）」の手法も取り入れながら、「鍛え、ほめ、伸ばす授業」を実践。部活動においても平成 29 年度 ソフトテニス部（男子）全国大会出場、アーチェリー部全国大会「第 17 回 愛顔つなぐ えひめ大会」に出場。 運動部１０部、文化部１０部、同好会３部、全校生徒がそれぞれ何処かの部に加入して、文武両道を実践する母校です。定時制課程では、陸上部・野球部が毎年のように全国大会に出場しています。今回は、陸上部の活躍を次ページに紹介します。

OB の活躍 & ニュース

祝　講道館柔道　九段昇段

古 賀　武 氏（昭和 33 年卒）

平成24年講道館長より、これまでの実績・貢献度が認められ、柔道九段が授与されました。

高校・大学で活躍、昭和36年の世界選手権では、銅メダルを獲得。

その後、選手・監督として国内外で活躍されました。

祝　剣道八段昇段 （ 二刀流 ）

藤 井　良 一 氏（昭和 54 年卒）

平成29年1月3日、赤心会主催の祝賀会で藤井氏は、平成28年5月、多くの方々のご指導と、ご支援を頂き昇段させて頂くことができました。

「万理一空」　宮本武蔵が唱えた精神的境地、世界のすべては同じ一つの空の下にある。を続けることを心に結び、これからも更に精進を重ねて参りたいと思いますので、宜しくお願い致します。と話されました。

藤 井　良 一 氏

毎年恒例！　現役とのＯＢ戦

○野球部　（３月に実施）
○バスケット部（正月に実施）
○剣道部　（正月に実施）
○サッカー部　（正月に実施）
○ソフトテニス部（随時実施）

古賀武氏（左）とヘーシンク氏（右）

二刀流の試合風景

山岳部　OB会　開催

山岳部は、創部昭和 33 年という歴史を持ちます。今回、OB 会を結成し、初めての会合を平成 29 年 4 月に小倉北区の湖月堂本店で開催しました。S35 年卒から H14 年卒の計 42 名が北海道・東京・関西と各地から駆けつけました。次回開催は、3 年後（2020 年）と約束をして解散しました。

事務局：鈴木　昭秀 氏（S42年卒）
住　所：〒800-0236 北九州市小倉南区下貫2-4-25
電　話：093-472-5342　　E-mail：akio614@ari.bbiq.jp

平成29年度の部活動の活躍

野 球 部

定 期 野 球 大 会

小倉南高と小倉商業高は、昭和47年第51回九州地区高校野球大会に両校ともに出場。準決勝で対戦。延長11回小倉南が勝ち抜き決勝戦へ、対宮崎実業高に敗れましたが、両校揃って、昭和48年第45回選抜高等学校野球大会（甲子園球場）に出場しました。このご縁を大事にしようと、年に一度試合をして友好を温めてきました。この行事は、野球部OB会から始まったことですが、平成25年に学校行事として定期野球大会をすることとなりました。試合当日は、全校生徒の応援も見応えがあります。

【対戦成績】

第1回	平成25年11月 6日	小倉商	4 － 4	小倉南	引き分け
第2回	平成26年 6月12日	小倉商	19 － 2	小倉南	負け
第3回	平成27年 6月11日	小倉商	7 － 4	小倉南	負け
第4回	平成28年 6月 9日	小倉商	5 － 9	小倉南	勝
第5回	平成29年 6月13日	小倉商	1 － 4	小倉南	勝

対戦成績は、2勝2敗1引き分けの五分の試合をしています。（優勝旗は、南薫会より贈呈）
平成30年は、6月7日(木）、雨天の時は、8日（金）に北九州市民球場で午後１時から開催です。
皆さんの応援宜しくお願いいたします。

雨の中、試合続行中（えひめ笑顔大会）

北九州市民球場で

定時制 陸上競技部

『　１０年連続全国大会出場　』

平成29年8月11日～13日　　第52回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会　　駒沢オリンピック公園陸上競技場（東京）

男子400m、男子800m、男子400mH
男子4×400mR、男子走幅跳、男子三段跳
男子走高跳、男子砲丸投
女子走幅跳、女子走高跳、女子円盤投出場

全員で母校と後輩に応援を！！

お願い

会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。皆様には、日頃より会の運営にご尽力・ご協力賜りましてありがとうございます。

南薫会の収入源であります在校生からの入会金が、平成８年の入学生より徐々に学級数が減り、減収しています。平成３０年度は、遂に５学級となります。（一番多い時は１１学級）現状では、総会時のチケット販売、また当日配布する冊子掲載広告には、卒業生以外の方々からもご協力を頂いておりますが、今後を考えますと母校の発展のため、会の運営、周年事業及び在校生への支援のため、蓄えていきたいと思います。この現状をご理解戴き、ご協力をお願いいたします。年に一度、会報紙をお届け致します。（ご協力戴ける方は、同封の払込書で納入ください。）

今回は、１１０周年記念名簿の住所判明者に無作為に発送させて戴いております。会報紙が届かない方のご住所等ご存知の方は、事務局へご一報下さい。宜しくお願い致します。

※ 納入の仕方
①コンビニ・ゆうちょ銀行共通払込書
（バーコード・氏名・金額・住所等記載済み）
②ゆうちょ銀行払込書（赤枠・金額等記載無し）
③福岡銀行口座に振り込む

振込先口座

支 店 名	城野支店
預金種類	普通預金
口座番号	**No. 1761659**
名　　義	福岡県立小倉南高等学校南薫会 会　長　松　井　四　郎

※ １口２０００円以上される方は、②･③の方法でお振り込み下さい。
③の銀行振込の振込手数料につきましては、各自でご負担下さい。

①の見本

②の見本

編集後記

学校も卒業式が無事に終わり、春色日増しに濃く、吹く風も心地よく感じられる季節となりました。皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。

「**南薫会**」を後世に繋げることを目的に、本年度（平成２９年度）の事業として「小倉南高校南薫会会報」を年１度発行する運びとなりました。卒業生の皆様に楽しく今昔を懐かしんでいただける内容・企画といたします。

今回は、在校生の活躍を中心として、南薫会事業を掲載させて頂きました。今後の会報発行に向けて皆様のご寄稿、ご意見、ご提案を心よりお待ちしております。

送り先　郵便番号　802-0801
住　　所　北九州市小倉南区富士見１－９－１
宛　　先　福岡県立小倉南高等学校南薫会事務局編集部
電　　話　093-923-3731　　ＦＡＸ　093-941-3435

発行年月　平成３０年３月
編集部代表　浜野　一俊